

メールセキュリティ対策
情報漏えい対策ソリューション

添付ファイルの「うっかり！」 誤送信防止システム



WISE Attach
Attachment Safety System

FULLエディション

ZIPエディション

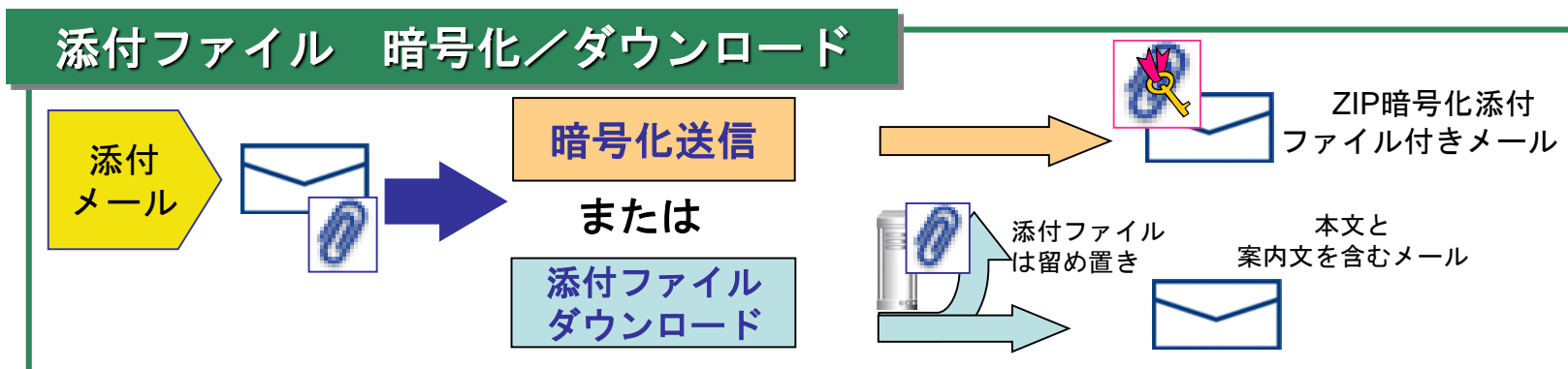
DLエディション

2018年05月14日

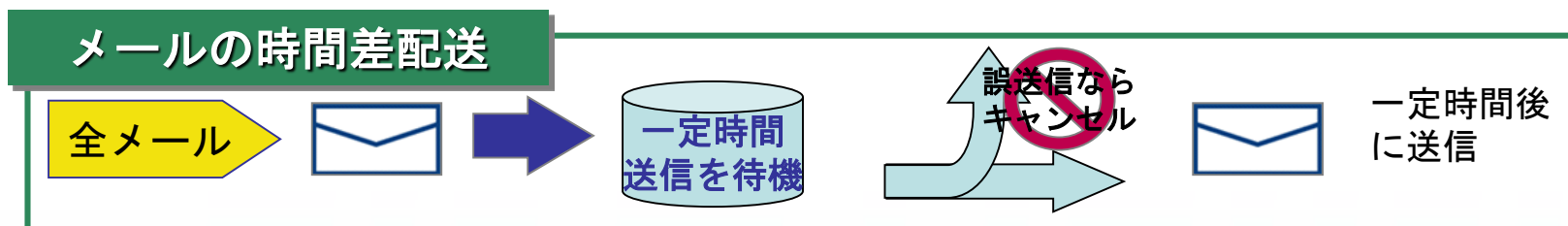
株式会社エアー

「WISE Attach」 とは？ -添付ファイルの「うっかり誤送信」を防止！

- WISE Attachは、添付ファイルからの情報漏えい対策と、本人がメール送信直後に気付くことの多い「うっかり誤送信」への対策を行える誤送信防止システムです。
- 添付ファイルは、以下の2つの方法で情報漏えいを防ぎます。
 - ◆ 「自動暗号化送信」：添付ファイルをサーバで自動暗号化して送付。
 - ◆ 「保管・ダウンロード」：添付ファイルを分離して留め置き、受信者にダウンロードURLを案内。



- メール配信を一定時間待機して、誤送信に気付いた送信者本人が送信をキャンセルします。



WISE Attach ラインナップ

- WISE Attachには、添付ファイルの処理機能の違いにより、以下の3種類のエディションがあります。

FULLエディション

添付ファイルの自動ZIP暗号化機能と添付ファイルの保管・ダウンロード機能の両方を並行して使用できます。同一メールでも、ある宛先には暗号化して送信、別の宛先には保管してダウンロードといった自動処理を実現します。

ZIPエディション

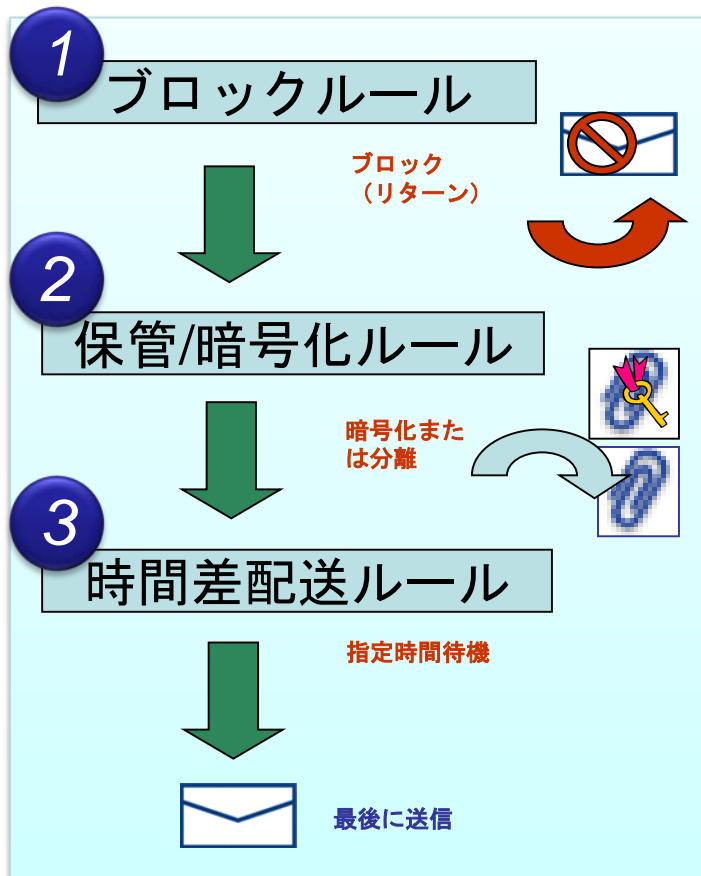
添付ファイルの自動ZIP暗号化機能が使用できます。添付ファイルの保管・ダウンロード機能は含まれません。時間差配送などのその他の機能はすべてFULLエディションと同様に使用できます。

DLエディション

添付ファイルの保管・ダウンロード機能が使用できます。添付ファイルの自動ZIP暗号化機能は含まれません。時間差配送などのその他の機能はすべてFULLエディションと同様に使用できます。

3段階による情報漏えい防止ソリューション

- WISE Attachは、3種類のルール※1による3段階のチェック機構を持ちます。各段階で別個のルールを設定し、情報漏えいや誤送信の疑いをトリプルチェックできるソリューションです。



ブロックルール：宛先、差出人による問題メールのブロック

- ◆ 最初にブロックルールが評価されます。ここでは、条件に一致したメールを配送するかブロックするかを指定できます。ブロックルールに一致したメールは、第2、3段階を踏まずに送信またはリターンされます。
- ◆ また、送信を許可する宛先 (ToとCc) の合計数の上限の設定も行えます。上限を超えたメールはブロックされ、送信できません。
- ◆ 例：
 - 送信先合計が25以上の場合はブロックする
 - 社内間メールはすべて配信。社外宛のみ他のルールによるチェックを行う
 - 特定の人は、社外にメールを送信できない。あるいは、特定の人のみが送信できる など

添付保管/暗号化ルール※2：添付ファイルからの漏えい抑止

- ◆ 次に添付ファイルについて、条件に一致したメールを、ダウンロードまたは暗号化処理します。
- ◆ 処理されたメールは万一誤送信であっても、パスワードを送信しないことによって問題を回避できます。

時間差配送ルール：待機&配送中止

- ◆ 送信先毎に条件と一致したメールの、時間差配送/即時配送を指定できます。
- ◆ 例
 - ◆ 1通のメールでも社外宛のメールのみを待機できます。社内のメンバーが添付忘れなどの問題を気付いたら、社外に出す前に修正できます。

※1 これらのルールは、システム全体に対して管理者が設定します。ユーザはルールを設定できません。

※2 FULLエディションでは、保管と暗号化の両方のルールを適用できます。
ZIPエディションでは、暗号化ルールを適用できます。

3段階によるチェック設定例

1 ブロックルール → 送信禁止宛先を設定

メール全体をブロック 送信禁止宛先

メール全体をスルー WISE Attach適用例外

ブロックルールでは送信先のうちひとつでもルールに一致したら、そのメールを送信しない（ブロック）か、あるいは他のルールを適用せずに送信する（スルー）ように指定できます。

2 保管／暗号化ルール → 社内間は保管しない + それ以外全て保管

保管しない 送信先が社内の場合保管しない

ランダムパスワード すべてのメールを保管

保管／暗号化ルールでは、ルールに一致した送信先に対し保管／暗号化を実行または実行しないように指定できます。社内と社外では別の処理を指定できます。（図は保管の例）

3 時間差配送ルール → 社内間は即時配送 + それ以外全て待機

即時配送 社内間は即時配送

即時遅延配送 すべて時間差配送

時間差配送ルールでは、ルールに一致し送信先に対し、そのメールの待機／即時配送を指定できます。社内と社外では別の処理を指定できます。

各ルールにおいて
送信先、差出人、添付ファイル名やそれ以外の任意のメールヘッダに条件を設定
できます。条件は、完全一致、部分一致、または正規表現で記述できます

管理者ツールのルール設定の例

WISE Attach <自動暗号化>の誤送信防止機能

■ 添付ファイル自動暗号化送信機能

- ◆ 添付ファイルを自動的にZIP暗号化して送信
- ◆ 本文を自動的にZIP暗号化して送信
- ◆ ZIP暗号化強度の指定が可能 (AES-128,256)^{※1}
- ◆ 復号に必要なパスワードの通知方法は...
 - 一定時間経過後、自動的にパスワード通知メールを送信
または...
 - 送信者宛に保留／暗号化通知メールが送られるので、内容確認後、宛先にパスワード通知メールを送信
または...
 - 電話、FAXなどで知らせる

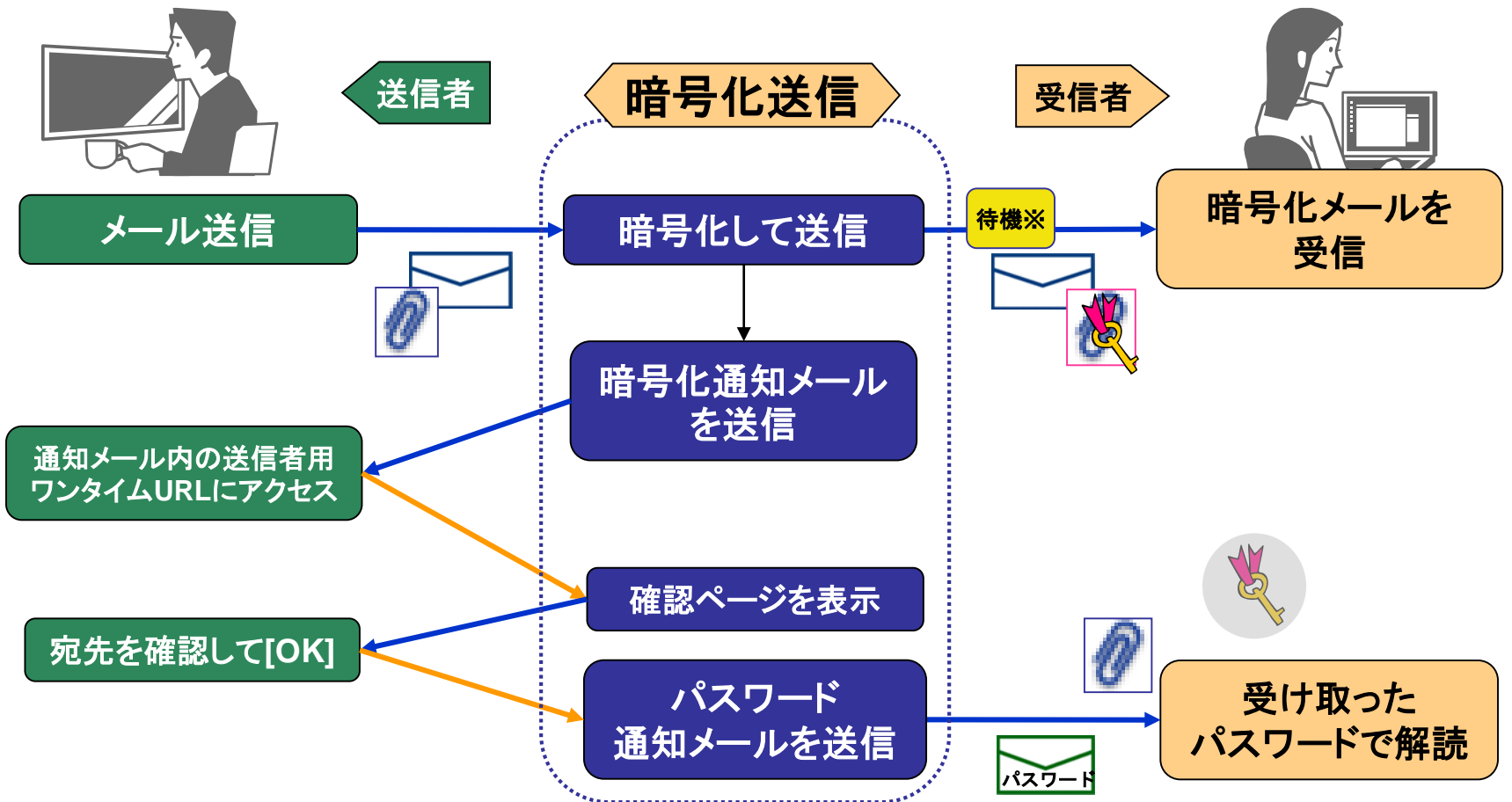
■ 誤送信をストップするには

- ◆ パスワードの送信をキャンセルすることで添付ファイルが復号されることをキャンセルできます。

※1 AES暗号を使用した場合、復号には受信者側に復号用のソフトウェアが必要です。

WISE Attach<自動暗号化>のメールの流れ

～ メール送信者がWebで確認後、パスワード通知メールを送信する場合 ～



待機※ 時間差配送機能を使用している場合は、ここで待機が発生します。

WISE Attach<保管・ダウンロード>の誤送信防止機能

■ 添付ファイルダウンロードの詳細

- ◆ 添付付きメールを送信すると、添付ファイルがメールから分離され別の場所に格納される
- ◆ 受信者には「本文」のみのメールを送信後、別メールで「ダウンロード用ワンタイムURL + 認証用パスワード」を通知
- ◆ 認証パスワードの通知方法は...
 - 一定時間経過後、自動的にパスワード通知メールを送信
または...
 - 送信者宛に保留／暗号化通知メールが送られるので、内容確認後、宛先にパスワード通知メールを送信
または...
 - 電話、FAXなどで知らせる

■ 誤送信をストップするには

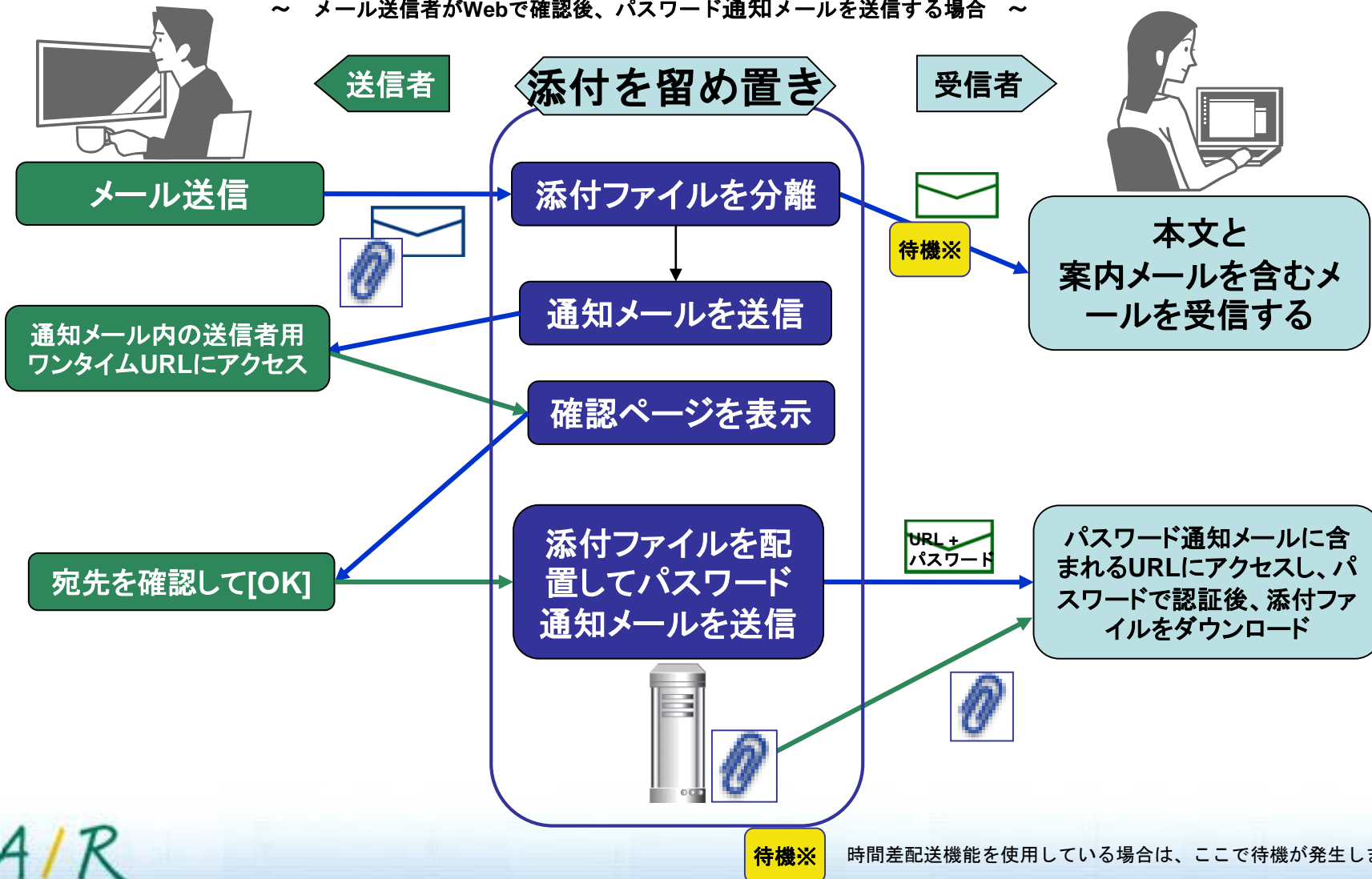
- ◆ パスワードの送信をキャンセルすることで添付ファイルがダウンロードされることをキャンセルできます。
- ◆ パスワードの送信後でも、ファイルの開示を差し止めることができます。

■ さらに便利...

- ◆ 添付ファイルごとにダウンロード回数が表示されるので、相手がダウンロードしたかがわかります。
- ◆ 送信先サイトが添付ファイル受信上限を設けている場合でも、大きなファイルのやりとりが可能です。相手のメールサーバに負担をかけずに、大容量データを送ることができます。

WISE Attach<保管・ダウンロード>のメールの流れ

～ メール送信者がWebで確認後、パスワード通知メールを送信する場合 ～



動作環境・価格

動作環境

- 対応OS : Red Hat Enterprise Linux 6、7 (64bit対応)
- 対応ブラウザ : MS Internet Explorer 8 以上、Mozilla Firefox 3 以上
- AES暗号を使用する場合、受信者側に復号ツールが必要です。

価格

FULLエディション 200ユーザ 110.4万円 (税別) から

ZIPエディション 200ユーザ 55.2万円 (税別) から

DLエディション 200ユーザ 82.8万円 (税別) から

※ユーザ数等により価格が異なります。詳細は弊社までお問い合わせください。

製品の評価・お問い合わせ

株式会社エアー

URL:<https://www.air.co.jp/>

TEL:03-3587-9221（代表）